

事務事業名	契約事務費										担当課	部課名	財務部契約課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	01	細目	005	説明	01	課等の長	棟元 哲司	電話	2361

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治事務										
事業概要	工事請負契約、委託契約及び物件供給契約に係る入札等契約事務の執行																
対象	1. 個人		市民													438,968	人
根拠法令等	法律等		地方自治法、地方自治法施行令等														
事業実施内容	電子入札システムの活用等により、入札、契約事務の公平性、透明性を高めるとともに、庁内におけるコンプライアンスの取組に基づき、契約事務を適正かつ効率的に執行した。																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 30,178 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		報償費	134 千円	優良工事表彰報償費等
		需用費	918 千円	消耗品等
		使用料及び賃借料	7,724 千円	契約管理システム運営費等
財源内訳	R3年度 支出済額 30,178 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
		一般財源	30,178 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	6.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.56人工
合計	6.56人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.50人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト 支出	行政費用 A	86,233	90,501	85,191	87,219				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	86,880	90,449	85,214	87,213				
	事業費(支出済額)	29,063	32,137	30,447	30,178				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	57,817	58,312	54,767	57,035				
	①常時勤務職員等の給与等	55,002	54,846	50,822	53,366				
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	698	1,162				
	③退職金相当額	2,815	3,466	3,247	2,507				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-647	52	-23	6				
	①減価償却費	0	0	0	0				
	②退職給与引当金繰入額	-647	52	-23	6				
	③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		200.86	429,317	208.98	433,060	195.79	435,121	198.69	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位	単位
	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位	単位
上記指標名の設定ができない理由		公平公正な契約事務、コンプライアンスの取組であり、数値設定にそぐわないため、指標の設定ができない。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	財務部	氏名	山口 剛	確認日	2022/8/17
----	-----	----	------	-----	-----------